

伝えたい 残したい

20世紀 のうしく

問 文化芸術課(中央生涯学習センター内) ☎871-2300

建設中の中央公民館 (現中央生涯学習センター)

昭和61年撮影
うしく写真クラブ「みち」提供



明治・大正・昭和の「昔のうしく」の写真を募集しています。

昭和61年5月に撮影された写真です。中央公民館は市民センターとの複合施設で、「文化の香り高い都市」を目指す牛久の社会教育、文化活動の拠点として、前年より柏田の消防署付近の畑と林が広がる台地で建設がはじまりました。同62年

4月18日に竣工式が行われ、今年30年目を迎えました。中央生涯学習センター設立30周年を記念し、7月に「昔の写真」展を同センター展示ホール2階で開催します。この機会に懐かしい牛久の風景をぜひご覧ください。

里山の樹木

問 都市計画課
☎内線2524

樹形：城中町の斜面林
平成24年10月26日撮影



栗のいがのようなとげのある果実が裂けて種子が出ているところ
平成27年8月23日撮影

第19回 アカメガシワ

トウダイグサ科の落葉広葉樹で、高さ5〜15mの高木。秋田・宮城県〜琉球に分布。市内では斜面林や林縁に自生する先駆種(裸地で一番早く生育する種)の一種。樹皮は灰褐色で縦に細長い網目状の模様ができます。若葉は赤色で、葉

は倒卵状円形で先端が伸びて尖り、ときに2〜3裂。雌雄異株。花期は6〜7月で、雌雄花とも枝先に淡黄色の円錐花序をつけます。果実は扁球形で径約8mm、9〜10月に熟すと3〜4に裂け、黒色の種子を出します。名前は若葉が赤く、この葉にカシワのように食物を盛ったことに由来します。※牛久の里山樹木ハンドブック7ページに掲載。本に関するお問い合わせは牛久自然観察の森(☎874・6600)まで。
【資料提供】NPO法人うしく里山の会 樹木リサーチ(文章：平塚芳雄、写真：渡辺泰)

文芸さろん | 文月 |

五月晴れ遠く青田鷺見ゆ公園
蛙鳴く下根の森の昼下り
絵手紙に初めて描いた紫陽花が
雨の舞台で踊っている
記念碑の手形に子等は手を重ね
その大きさに歓喜の声上ぐ
松岡さん
散歩する太陽あびて汗ながし
心さわやか足取りかるく
枝さん



竹内さん

岡村さん
サッコ

草葉

【作品募集】イラストや俳句、川柳、短歌など
【あて先】〒300-1292牛久市中央3-15-1
「広報うしく文芸さろん」係 FAX: 873-2512
E-mail: kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp
【記載事項】作品、氏名、電話番号、匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)